

# 動く

御幸中学校  
2年学年だより  
令和3年1月26日(火)  
第26号

## ★3年0学期が始まりました！

大きな事故もなく、全員が無事に3学期を迎えられたことを、職員一同とても嬉しく思います。

さて、2年生3学期は3年生0学期ともよく言われます。進路学習もはじまり、少しずつ受験生へと近づいていく時期になりました。また、立志の時期を迎え、これから心身ともに大きく成長していくことでしょう。勉強に、部活動に、家のお手伝いに・・・忙しい毎日ですが、継続は力なり。頑張りましょう！



## 書初め大会 結果発表



	2A	2B
金賞	E・M、K・M	S・N
銀賞	H・I	E・T、A・M
銅賞	I・Y、K・A、T・S	T・S、T・R、N・M

50音順

## ～立志に向けて～ No.1

### ●2/2(火) 立志式があります！

日本では、武家社会の時代から、数え年の15歳になると、立春の日に『元服』という儀式を行っています。『元服』とは、将来の決意や目標などを明らかにし、大人になる自覚を深めるために行われた儀式です。江戸時代になると、『元服』の日を境に、髪型や衣服を大人としてふさわしいものに変えたり、言葉遣いやふるまいを意識したりして、「大人の仲間入り」をしたという自覚をもたせるようにしました。

私は大人になることに不安を持っています。なりたい職業に就職できるか、楽しい毎日を過ごせるのか…。小さい頃は早く大人になりたい、と思っていましたが、その時はまだ少ししか人生の辛さに触れていなくて……。でも中学2年生にもなると辛いことがどんどん多くなってきて、大人になったらもっと辛くなるのだろうか、と考えることがたまにあります。

私が大人になることで1番不安に思っているのが、自分らしい生き方ができるのかということです。大人になったら間違いなく忙しくなります。そんな時に私は、「自分らしくいられているか」と問いかけることができるでしょうか。自信がありません。だから私は、私自身が変な方向へいけないために、辛くても悲しくてもそこから逃げずに立ち向かい、私らしい方法で解決させてみせることを誓います。自分らしく、そして自分が堂々と上を向いて歩いて行けるような大人になります。

2A K・I

私は今まで勉強や部活、その他にも色々と自分の苦手な事や辛い事からずっと逃げてきました。勉強面では、どれだけ勉強しても点数が上がらず、次のテストからあまり勉強をしなくなりました。部活面でも、たくさん練習しても全然上手いかなかったし、けれどそんな中、周りはどんどん上手くなっていきました。もちろん、部活のやる気も減っていきました。

私の友達でも、初めは「できない」「無理」と言っていた子がいました。でもその友達は今、何事にもめげずに取り組んでいます。そんな姿がすごくいいなと思いました。最初は私と同じ状況だった子が、そのようにいろいろな事に挑戦し、楽しそうにしているのを見て、私も「一度挑戦してみよう」と思うきっかけができました。なので何に対しても逃げずに頑張り、必ず良い結果を出せると信じて積極的に行動していきたいです。 2B I・M

今までの私は、多少うまくいかないことがあると、すぐ投げ出したり、すぐ諦めたりしてしまうことが多かったです。そのことを反省して、自分に厳しい人間になりたいと思いました。

もし心が折れそうになったときは、友達や周りの大人の手を借りて、進もうと思いました。私が大人になったとき、後悔しないように、今私ができる精一杯のことをやろうと思います。 2A F・A



私は「子供っぽい心」を捨てたいなと思います。私の家族はいつも笑い、とても幸せな家族だなと感じます。しかしその家族に甘えてしまうことが多くあります。大人になるに伴って、自立していきたいなと思います。まだまだ成長できていないところがあるから、自分にはなにが足りないかを常に考えたいと思います。 2A I・Y

今の僕は将来の夢がありません。好きなことはあるけれど、夢ができません。そして来年はもう中学3年生になり、最上級生になります。3年生では進路を固め、受験を頑張らなければなりません。今の自分は、根気がなく、勉強が長く続きません。そして、いろいろな物事をよく両親に頼っています。こんなに甘えているから大人に近づいていく実感がなく、将来なりたい自分も想像できないんだと思います。14歳になると、いろいろな責任がうまれてきます。そんな責任を受け入れ、自分を高めることができたならば、僕はとてもすごいことができると思います。これからは大人に近づいていく自覚を持ち、後輩をリードしていけるような先輩になれるように頑張りたいです。

2B H・K

私は立志式を迎えるにあたって、自分の足で歩き、強く正しい人になりたいと思っています。今までは、どこか家族や友達に甘えてばかりの自分がいました。ですが、甘えてばかりでは自分の成長につながらず、何をやっても上達しないと気がつくことができました。14歳になるということは、また大人に一步近づくことなので、私は啓発録にある、去稚心、そして立志の心を忘れずに日々過ごしたいと思いました。 2B Y・I



一部抜粋

## 小松市基礎学力調査 「社会」 1月29日(金) 1限

～範囲～

【地理】世界と比べた日本の地域的特色/日本の諸地域(九州地方～中国・四国地方まで)

【歴史】近世の日本(安土桃山時代～江戸時代、化政文化まで)

しっかり復習して臨もう☺

